

飛騨高山 円空の里

子光寺

標高一〇〇〇メートル。
静寂の中に佇む、
開創一六〇〇年の古刹。

高山市の北東に位置する、袈裟山千光寺。

ここは一六〇〇年前、仁徳天皇の時代に

飛騨の豪族・両面宿儺(すくな)の

開創によると伝えられています。

仏教の寺院としては、一二〇〇年前に

弘法大師空海の十大弟子の二人であった

真如親王によって、真言密教の飛騨祈願所として

建立されました。

千光寺はまた、円空仏の寺としても知られ、

当寺に滞在した円空が造顕した六十四体の

円空仏が保存されています。

▲本堂

◀両面宿儺(円空作)岐阜県重要文化財

◀極楽門

◆標高二〇〇〇メートルの静寂。



▲境内から御岳山を望む

千光寺は袈裟山の頂上にはほど近い、標高一〇〇〇メートルに位置します。町の喧噪も、鬱蒼とした緑に遮られ、聞こえてくるのは、ただ風の音と小鳥のさえずりのみ。こはまるで時間が止まったかのように、静寂があたりを支配します。また山内にある八十八カ所霊場めぐりは、自然の散策を楽しむおおよそ三時間の徒歩コースです。



▲国指定 天然記念物 五本杉(樹齢1,200年)

◆開創千六百余年の古刹。



▲450年ぶりに再建された 極楽門(仁王門)



▲千光寺古地図

当山は千六百年前、仁徳天皇の時代に飛騨の豪族・両面宿禰(すくぬ)の開創によると伝えられています。仏教の寺院としては、二二〇〇年前に弘法大師空海の十大弟子の一人であった真如親王によって、真言密教の飛騨祈願所として建立されました。隆盛時には山上に十九の伽藍、院坊が建ち並んでいましたが、永禄七年に甲斐の武田軍の飛騨攻めの際に兵火にかかり、一山すべて炎上しました。そのうち天正十六年に飛騨高山城主金森長近が、名刹を偲んで再建したのが、現在の堂宇です。

◆千二百余年の法灯を今に伝える。



▲本堂内



▲研修風景

千光寺は「お大師さま」として親しまれている弘法大師を宗祖とし、高野山金剛峯寺を総本山とする、高野山真言宗のお寺です。「本尊は「十一面千手千眼観世音菩薩」。高さ一寸八分(約五センチ)の秘仏で、七年に一度のご開帳を行います。千光寺はまた「心の道場」として、さまざまな研修プログラムを用意しています。医療や福祉、教育の現場に活かすことのできるスピリチュアルケアセミナー、臨床瞑想法などの特別研修、リラクゼーションのプログラムがあります。また、僧侶や尼僧になるための本格的な仏教入門プログラムも実施しています。

◆円空仏六十四体を安置。

生涯に十二万体の仏像を刻んだといわれる円空が、晩年千光寺を訪ね、しばらく当寺に滞在しました。その時に飛騨一円で造顕した仏像は数百体にもぼるといわれ、当寺の円空仏寺宝館には六十四体の「円空仏」を安置しています。また、千光寺にしか現存しない円空の画像(肖像)をはじめとする文化財を所蔵し、公開しています。



▲びんずる像(県重文)



▲紙本着色円空画像(県重文)



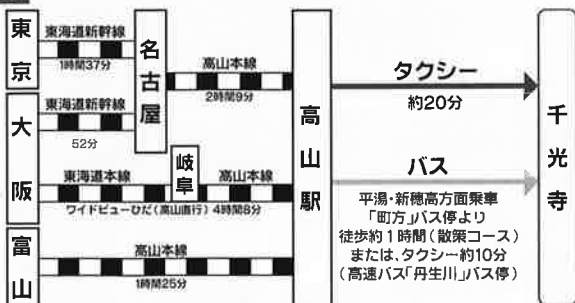
▲立木仁王門(県重文)



▲立木仁王門(県重文)

交通・ACCESS

JRをご利用の場合



お車をご利用の場合

【高速道路】※新宿・名古屋・大阪から高速バスが出ています。中央自動車道・中津川I.C-下呂経由、国道41号線へ 北陸自動車道・富山I.C-国道41号線・飛騨方面へ 長野自動車道・松本I.C-安房トンネル-平湯経由、国道158号線へ 東海北陸・中部縦貫自動車道・高山西I.C-高山市街経由、国道158号線へ

【国道】 国道41号・下切町交差点より4km、国道158号・町方交差点より4km

駐車場完備

大型バスもお寺まで登山できます。(大型10台、乗用車30台)



飛騨 千光寺

〒506-2135 岐阜県高山市丹生川町下保1553
TEL 0577-78-1021/FAX 0577-78-1028
URL <http://senkouji.com/>

Senkouji Temple
Nyukawa, Takayama,
Gifu, Japan
zip 506-2135

円空仏寺宝館

Enku Buddha Museum TEL 0577-78-1507
開館時間/AM9:30~PM4:30 休館日/火曜日(冬期12/1~3/31は閉館)
拝観料/大人 500円(団体 400円・15名以上)